

令和7年度補正予算 重点支援地方交付金の活用状況について 神奈川県小田原市

■実施状況

＜令和8年6月時点＞

交付限度額	14億2830万円
うち令和7年度 交付決定額	11億4844万円（80%）
うち令和8年度 交付決定額	2億7986万円（20%）
残額	0円（0%）

■主な事業概要 ※規模の大きい事業を最大5つ程度記載（詳細は別途実施計画をご覧ください）

生活者支援

◆物価高騰対応生活支援給付金給付事業 事業費：10億7,819万円 ※食料品特別加算を活用
食料費等の購入のための現金を1世帯一人当たりあたり5千円を給付する。

◆高齢者エアコン購入費補助事業 事業費：800万円
エアコンが設置されていない住宅に居住する高齢者世帯に対し、実施計画に記載の条件を満たす場合、10万円を上限としてエアコン購入費及び工事費等を助成する。

◆障がい者エアコン購入費補助事業 事業費：200万円
エアコンが設置されていない住宅に居住する障がい者世帯に対し、実施計画に記載の条件を満たす場合、10万円を上限としてエアコン購入費及び工事費等を助成する。

事業者支援

◆路線バス等移動手段確保維持対策事業（令和7年度3月補正予算分） 事業費：6,025万円
対象地区在住の70歳以上の運転免許証非保有者等を対象に、共通助成券（2,400円／月相当）を配付し、タクシー・路線バスの利用状況について検証を行うとともに、交通手段の確保と移動に係る負担軽減を図る。

◆緊急経済対策特別利子補給金 事業費：1,047万円
物価高騰により影響を受けた中小企業者に対する支援として、市融資制度による緊急経済対策を行う。（小田原市中小企業小口資金の融資を受けた市内中小企業事業者に対し、年間上限50万円、最大3年間の利子補給を実施）

※事業費の全部又は一部に本交付金を充当予定